



街づくりを応援します

sokusin

Web 版

機構だより (令和 7 年 1 月号)

発行：公益財団法人区画整理促進機構

当機構は以下のような活動を無料（機構負担）で行っています。また、Web 会議システム（zoom）によるリモート形式での対応も可能です。区画整理やまちづくりに関する悩み・課題をお持ちの場合は、お気軽にご相談ください。

○区画整理やまちづくりに関する相談対応

・まちづくりや土地区画整理事業に関して、計画づくり・合意形成など立ち上げ段階から、事業の促進、事業の収束、事業後のまちの形成まで、あらゆる段階における様々な問題・課題に対して無料で相談に応じ、情報提供・助言を行っています。

○区画整理やまちづくりに関する専門家等派遣、事業化支援業務など

・ご要請があれば、当機構の費用負担で、多様な分野の専門家や民間事業者の職員で構成する専門家グループを現地に派遣し、現地での情報提供や助言を行っています。

○区画整理に係るノウハウ・資金力があり信頼のおける民間事業者の紹介

・組合区画整理における業務代行者等、信頼のおける民間事業者を紹介しています。

<<< Web 版 機構だより令和 7(2025)年 1 月号 掲載項目 >>>

■ 理事長挨拶 2

<お知らせ>

■ 「令和 7 年度 全国街なか再生・能登半島地震復興まちづくり支援助成金」の公募を行います（令和 7 年 2 月～3 月） 3

■ 「組合区画整理事業の基礎講習会 2024（再配信）」を 2 月に開催します 3

■ 「区画整理における企業誘致と土地活用講習会 2025」を 7 月に開催します 4

■ 「区画整理年報（令和 6 年度版）」は 3 月に発行予定です 5

<活動報告等>

■ 民間事業者研究会の活動報告 5

ご挨拶

理事長 松田 秀夫

平素から、当機構に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年6月に理事長に就任し半年がたちました。本年もよろしくお願い致します。

昨年は元旦に能登半島地震が発生し、お屠蘇気分を吹き飛ばす出来事から新年が始まりました。私も4月末に能登半島の被災地を訪問する機会がありましたが、珠洲市・輪島市などで家屋が軒並み倒壊している状況や、火災被害にあい瓦礫の残る輪島市の朝市通り地区などを見て、改めて地震災害の大きさ、悲惨さを感じました。

その後の豪雨災害により復興が遅れている状況の中、この機構だよりを読まれている方々の中にも現地の復興等に携わっている方がいらっしゃると思いますが、まちづくりやインフラ整備に関わるものとして被災地が一日も早く復興されることを心から期待しています。

当機構は、街なかの再生等に資する取り組みを行う民間団体を資金面で支援する街なか再生助成金制度を持っておりますが、昨年、能登半島地震により被災した市街地の復興のための特別枠を設け、その第一号として、石川県七尾市の和倉温泉観光協会が行う「“新しい和倉温泉”創造的復興まちづくりモデル検討事業」を助成対象としたところです。被災地の復興と賑わいのあるまちづくりの一助となればと考えております。本年も引き続き被災地から幅広く募集する予定としておりますので、関連する団体・地区の方々のご活用頂ければと思います。

さて、当機構では、関係の皆様と連携しながら、「専門家等派遣」、「専門家グループによる事業化支援」、「業務代行者の紹介」、「立体換地手法の活用支援」などの基幹的業務を展開しておりますが、その際、コロナ禍を契機に導入したwebシステムも活用しながら、より多くの方々がより充実した内容のサービスを楽しむよう努めて参りたいと考えております。オンラインによる各種講習会では全国各地域の方々に受講頂いております。専門家派遣のニーズも以前にも増して高まっており、現地への派遣だけでなく、必要に応じオンラインによる対応も行っているところです。講習会、専門家派遣、相談業務をはじめ当機構事業全般について今後とも一層のご活用を頂ければと存じます。

また、当機構の活動の大きな柱の一つである「民間事業者研究会」では、令和6年度は「防災・減災まちづくり検討分科会」を設け、近年のインフラ・まちづくり分野での最大の課題である防災・減災をテーマに調査研究を進めています。これまでに専門家をお呼びしての講演会、国交省担当部局との意見交換など精力的に取り組んできております。

当機構としては、引き続き基幹事業の積極的展開に努めるとともに、時代やニーズの変化に対応した新たな支援メニューの開発に向けて取り組んで参りたいと考えております。最後に、当機構に対するご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、令和7年が皆様にとって実り多い一年になることをお祈りし、ご挨拶といたします。

★★★★★<お知らせ>★★★★★

■「令和 7 年度 全国街なか再生・能登半島地震復興まちづくり支援助成金」の公募を行います（令和 7 年 2 月～3 月）

「全国街なか再生・能登半島地震復興まちづくり支援助成金」は、全国の街なかにおける市街地整備や街なかの再生に資する取り組み、または、令和 6 年能登半島地震の被災市街地の復興まちづくりや拠点地区の賑わい再生に資する取り組みを行う民間団体を支援するために、取組みに必要な資金の一部（限度額 100 万円）を助成し、全国の賑わいあるまちづくりや能登半島地震被災地の復興まちづくりを促進するものです。

令和 7 年度の助成金については、令和 7 年 2 月 1 日から 3 月 31 日まで公募を行います。

詳しくは当機構ホームページ (<https://www.sokusin.or.jp/town/subsidy.html>) をご覧ください。

■「組合区画整理事業の基礎講習会 2024（再配信）」を 2 月に開催します

本講習会は、新たな産業拠点・物流拠点等の敷地整備や、既成市街地の低未利用地の転換等において活用されることが期待されている組合施行の区画整理事業について、組合区画整理事業の特徴、組合設立までの流れ、運営実務、自治体や民間事業者との関係、事業遂行に係る技術など、組合区画整理事業に関する基礎的知識・情報を提供するものです。

今回の講習会は、昨年 7 月に開催した「組合区画整理事業の基礎講習会 2024」について再配信を 2 月に開催するものです。開催方法は、オンデマンド方式の録画配信によるオンライン講習会です。

産業拠点の整備などまちづくりに向けて地権者主体の組合施行区画整理を仕掛けたいと考えておられる「地方公共団体の方々」や、組合区画整理事業に携わるための基礎的知識を得たい「コンサルタント、ゼネコンやデベロッパーの方々」、土地活用を考えるために組合区画整理事業の仕組みについて理解をしたい「土地所有者の方々」は是非ご活用ください。

<「組合区画整理事業の基礎講習会 2024（再配信）」の概要>

日 時：**令和 7 年 2 月 19 日（水）～3 月 4 日（火）**

開催方法：オンデマンド方式の録画配信によるオンライン講習会

受講料：8,000 円（税込、テキスト代含む）

申込期限：**令和 7 年 2 月 3 日（月）**

申込方法：当機構ホームページの「イベント&セミナー」

[〈https://www.sokusin.or.jp/seminar/index.html〉](https://www.sokusin.or.jp/seminar/index.html) からお申込み下さい。

<プログラム>

No.	講師	内容	時間
①	東京都 都市整備局 市街地整備部 換地計画専門課長 北島 雅彦	組合区画整理事業とはどういうものか ・区画整理の基礎知識 ・組合区画整理事業の流れ ・組合と地方自治体の関係性 ・実践に当たっての ポイント ・事例紹介 ・区画整理の歴史	90分
②	(株)フジタ 営業本部 企画営業統括部 地域開発推進部長 野口 浩二郎	組合組織のつくり方と運営 ・準備組合設立までの流れとポイント ・組合設立までの流 れとポイント ・組合設立後の組合運営 ・組合の解散	90分
③	日本工営都市空間(株) 管理本部 コンプライアンス室長 平野 元	組合区画整理事業の基礎技術 ・組合運営における留意点 ・組合区画整理事業における換 地設計・仮換地指定、建物移転・補償、工事施工管理、換 地計画・換地処分、登記手続き、清算金徴収交付事務、保 留地処分	90分

■ 「区画整理における企業誘致と土地活用講習会 2025」を7月に開催します

近年大都市圏郊外部や地方都市で物流及び商業施設を誘致するための区画整理事業が多く実施されており、これからも産業振興・働く場所の確保という面から、このような事業の積極的な展開が求められています。

物流及び商業施設を誘致するための区画整理事業成功の秘訣は、権利者の将来の「土地活用」や「生活像」を分かりやすく示していくことにあります。権利者が安心して資産活用に取り組む環境を整えることこそが事業推進のカギとなり、円滑な合意形成や事業のスピードアップへとつながります。また、企業誘致を実現する上では、企業が求める敷地規模や形状、関連インフラの一体的整備を実現する事業計画とする必要があります。

本講習会では関連する分野の第一人者である専門家をお招きし、物流及び商業施設を誘致するための区画整理事業成功の秘訣について、分かりやすく解説いたします。

<「区画整理における企業誘致と土地活用講習会 2025～事業立ち上げのKEY戦略～」の概要>

日 時：令和7年7月8日（火）～7月18日（金）

開催方法：オンデマンド方式の録画配信によるオンライン講習会

受講料：10,000円（税込、テキスト代含む）

申込期限：令和7年5月27日（火）

申込方法：当機構ホームページの「イベント&セミナー」

<<https://www.sokusin.or.jp/seminar/index.html>>からお申込み下さい。

<プログラム>

番号	講師	内容
第1部	(株)ハウマックス 代表取締役 滝川 幸信	区画整理における企業誘致の戦略 ～事業を成功に導く企業誘致の秘訣～
第2部	エム・ケー(株) 専務取締役 柳瀬 英男	権利者と共に大きな土地をまとめ活用する ～企業が欲しくなる土地を創り出す～
第3部	あきる野市 都市整備部 区画整理推進室 沖倉 和久	申出換地を導入した土地の集約化と企業誘致 ～官民協働による企業誘致の実践～
第4部	平塚市ツインシティ大神組合 事務局長 小林 岳	保留地と換地を活用したプロポーザルによる 施設立地の戦略 ～保留地の処分を前提とした実例～

■ 「区画整理年報（令和6年度版）」を3月に発行予定です

当機構では、昭和45年度以降に認可された全国の区画整理のデータをエクセルファイルで統計的に整理し、CD-ROMに収録した「区画整理年報」を毎年発行しております。この区画整理年報は、国土交通省都市局市街地整備課から提供を受けたデータを基に作成しているもので、事業面積や減歩率といった事業諸元から事業の種別・特性など147項目のデータを収録しております。また、近年5ヶ年（令和元～5年度）の区画整理事業の傾向を図表やグラフを用いてわかりやすく整理してあるほか、オートフィルタ機能にて、自由にかつ瞬時に、データの検索・集計作業ができます。

現在、令和5年度末までのデータを追加した「区画整理年報（令和6年度版）」の作成中であり、3月に発行する予定です。詳細や購入方法は、当機構ホームページをご覧ください。

発行図書ホームページアドレス：<https://www.sokusin.or.jp/book/>

★★★★ <活動報告等> ★★★★★

■ 民間事業者研究会の活動報告

当機構理事長直属の調査・研究機関である「民間事業者研究会」の令和6年度の活動については、合計19社で活動中です。

民間事業者研究会の令和6年度の活動方針や詳細な活動状況等については、当機構ホームページの民間事業者研究会のページをご覧ください。<https://www.sokusin.or.jp/study/>

◆令和6年度 分科会

第5回	<p>日 時：令和7年1月20日（月） 15：00～18：00</p> <p>場 所：機構会議室</p> <p>参加者：19名（うちWeb参加2名）、サポートメンバー7名</p> <p>議 事：①開会挨拶、②講演（東北大学 災害科学国際研究所教授 姥浦道生様）、③ワークショップ（・班分け、役割分担、議論、・発表（班毎）、・講評【講師】）、④次回開催予定等</p> <p>◇今回は「東日本大震災と土地区画整理事業と・・・」をテーマにご講演を頂き、その後ワークショップの中で講演内容を基に活発な意見交換が行われました。</p>
-----	--



姥浦教授のご講演の様子



ワークショップによる発表の様子

◆お問い合わせ先◆

公益財団法人区画整理促進機構

〒102-0084 東京都千代田区二番町 12-12 B.D.A.二番町ビル2階

電話：03-3230-4513 F A X：03-3230-4514

H P アドレス：<https://www.sokusin.or.jp>

E-mail：mail@sokusin.or.jp